

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

## ■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

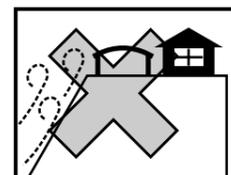
**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

### ●設置条件

- ・母屋の屋根からの雪が直接当たらない場所に設置してください。
- ・メジャーポートRワイドウッド調（一般地域用600タイプ）は積雪（新雪）20cm以下の地域用です。
- ・本製品は、地上階に取付ける設計になっています。2階以上の高所には取付けないでください。強風にあおられるおそれがあります。
- ・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- ・崖などの高低差のある場所には設置しないでください。



### ●部材の固定

- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

### ●基礎

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ・地下埋設物（給排水管など）に影響を与えないでください。
- ・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- ・基礎には、海砂・急結剤・凍結防止剤を使用しないでください。柱が腐食するおそれがあります。
- ・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）とり、その間重い物をのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

### ●施工

- ・取付けは、専門業者の方が行ってください。
- ・指定以外の改造・変更（階段屋根・母屋への取付け・4週の囲いなど）をしないでください。
- ・当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- ・必ず当社指定の屋根パネルを使用してください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

### ●シーリング処理

- ・指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

### ●絶縁処理

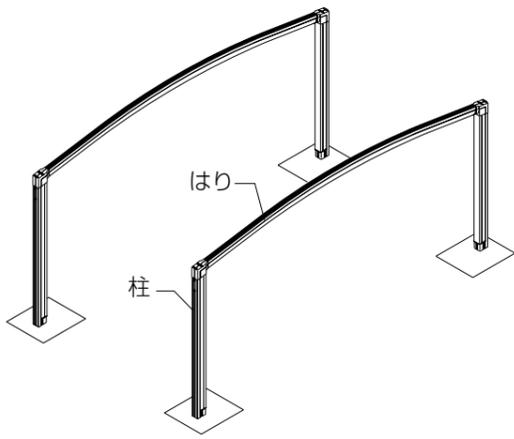
- ・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ型材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

## ■施工上のお願い

●水平・垂直は水準器などで正確に出してください。施工に支障が出るおそれがあります。



## 2 柱とはりの取付け



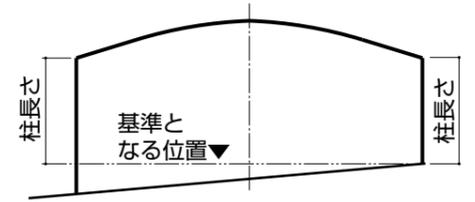
## 2 柱とはりの取付け

- ①柱にブラケット・アンカー棒を取付け、柱を建込みます。
- ②柱化粧材1、2を柱に取付けます。  
※柱化粧材1、2はデコレーションタイプのみです。  
※柱と柱化粧材1、2の上端を合わせて取付けてください。  
※柱化粧材1は穴加工がある方が下側になります。(図1)  
※柱化粧材2の上側の穴に合わせ、柱にφ3.5の穴を開けてください。(図2)
- ③はりをブラケットに取付けます。
- ④ブラケットカバーを取付け、ブラケットカバー化粧材をねじ止めしてください。  
※ブラケットカバーは必ず後枠より先に取付けてください。後からでは取付けられません。  
※ブラケットカバー化粧材はデコレーションタイプのみです。
- ⑤柱化粧材キャップを取付けます。  
※「使用上の注意」ラベルが張ってある柱に縦樋セットを取付けると、表示が見えなくなります。縦樋セットの取付

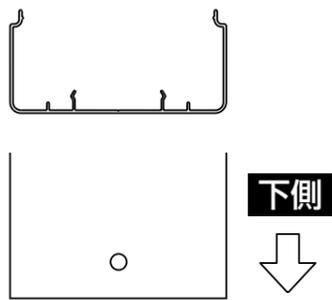
### ▲ 注意

- 柱とはりを固定するボルトは必ず増締めを行ってガタつかないことを確認してください。

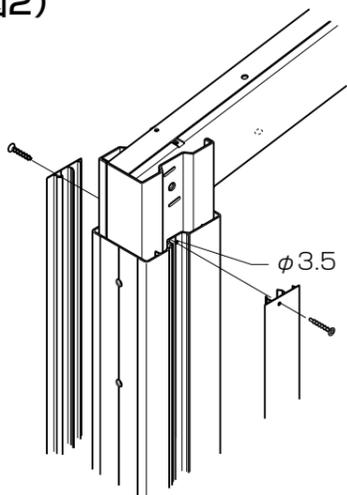
### ■柱長さについて



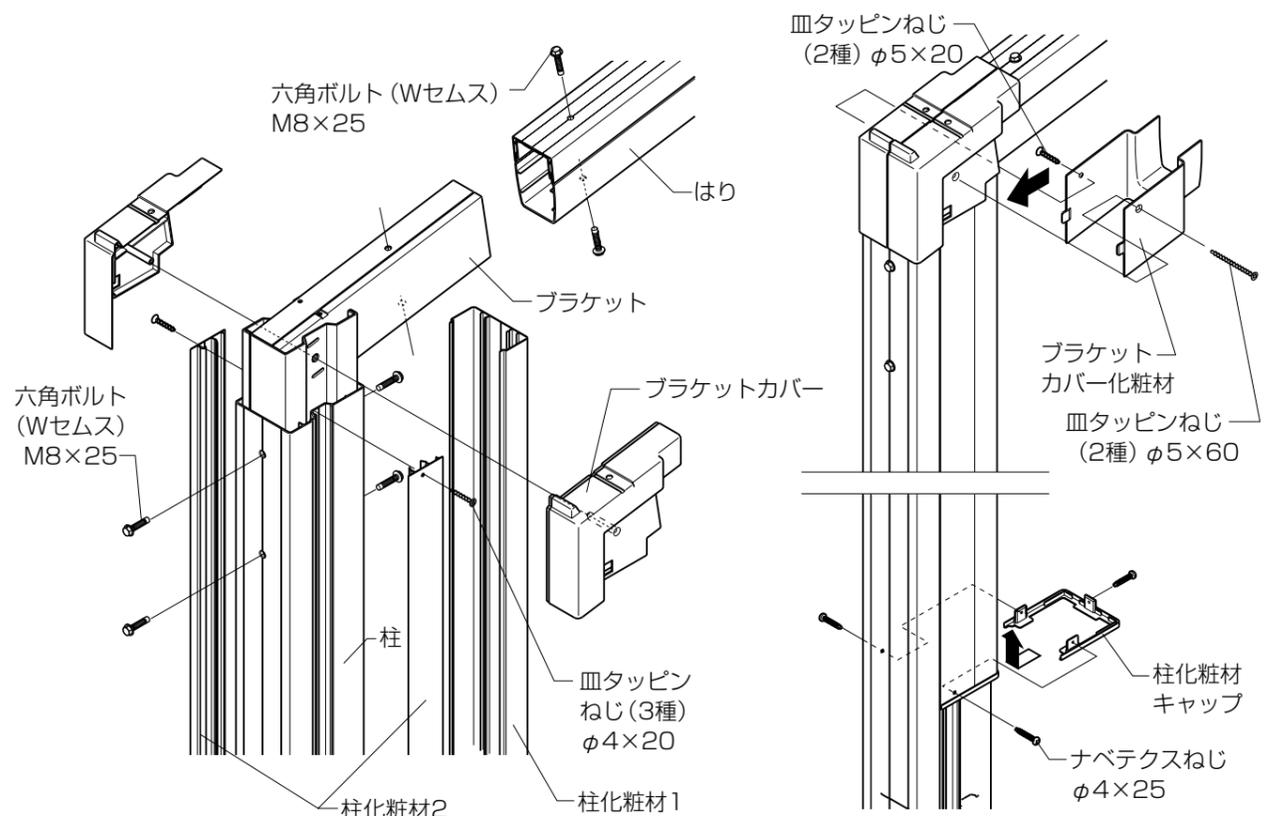
### ●柱化粧材1(図1)



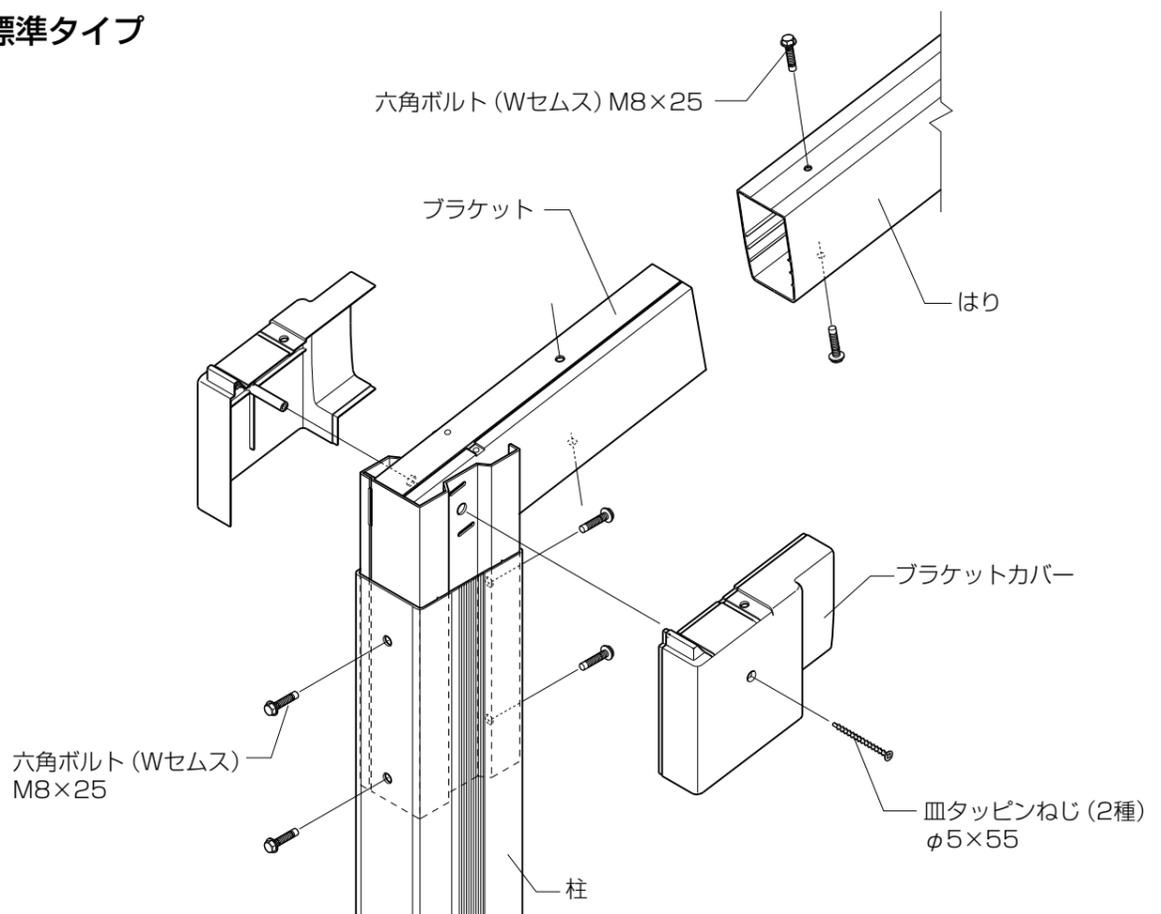
### ●柱の穴加工(デコレーションタイプ)(図2)



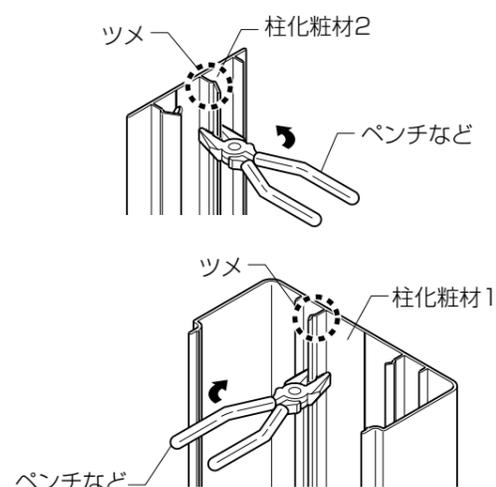
### ●デコレーションタイプ



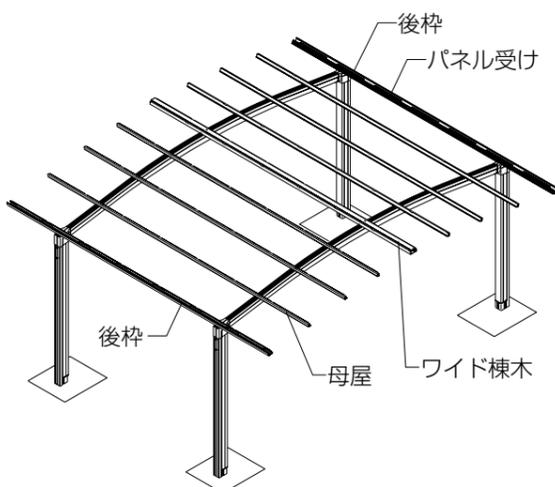
### ●標準タイプ



- ※柱化粧材取付け後、ガタツキの有無を確認してください。
- ※柱化粧材1、2の取付けが緩い場合は、ペンチなどでツメを広げて取付けてください。

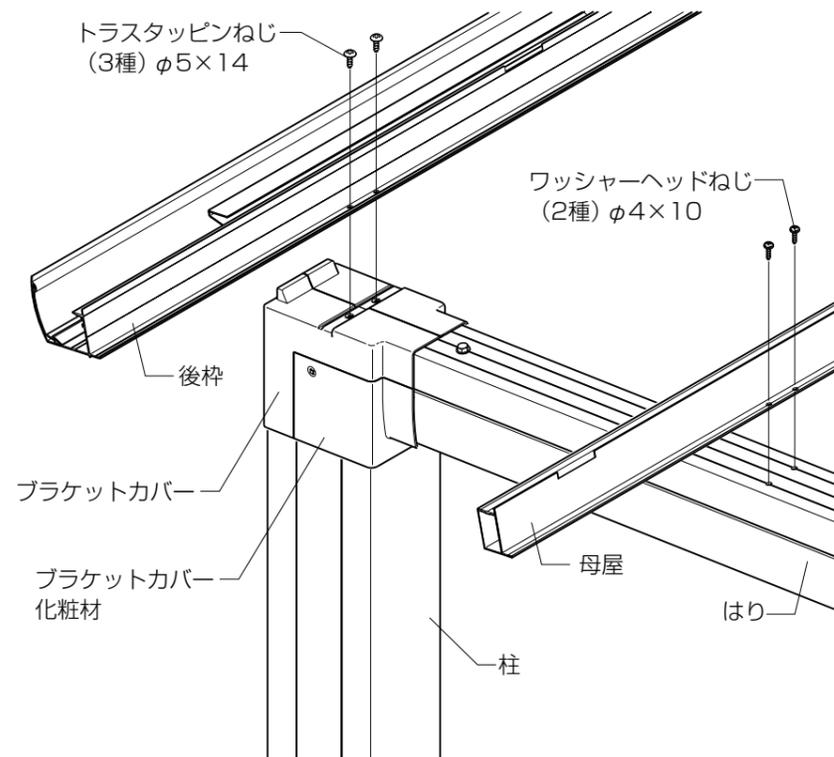
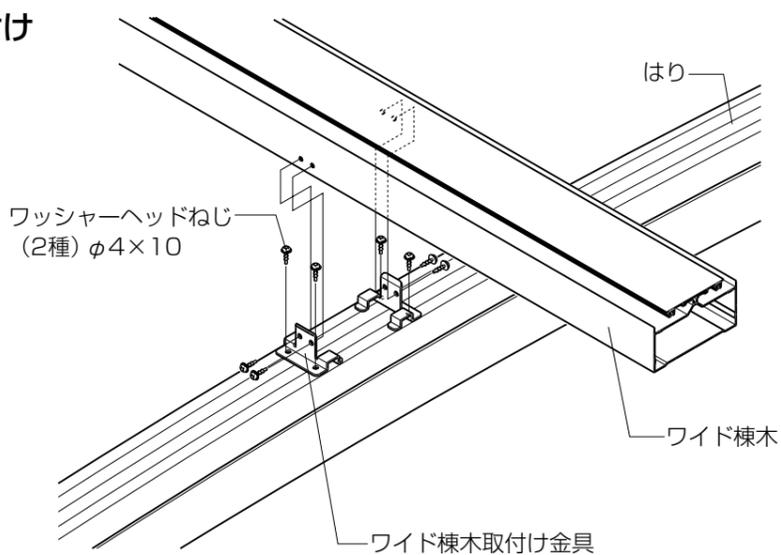


### 3 ワイド棟木・母屋・後枠の取付け

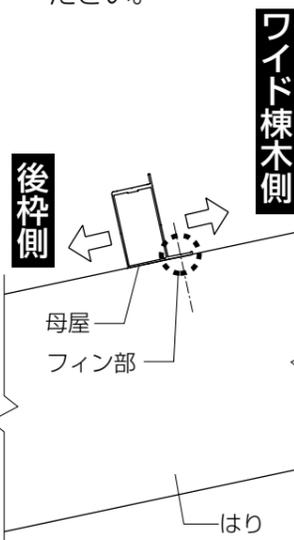


### 3 ワイド棟木・母屋・後枠の取付け

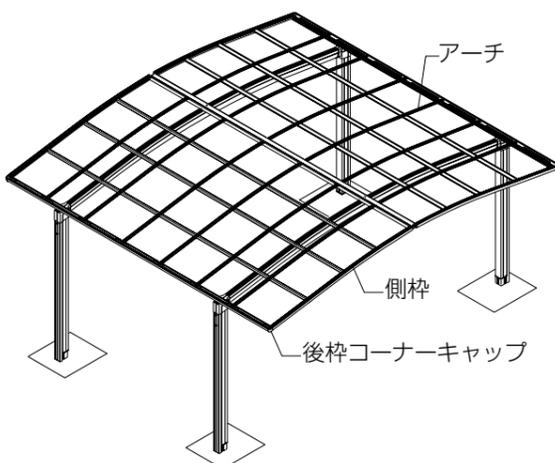
- ①後枠をブラケットに取付けます。
  - ②はりの中央部にワイド棟木取付け金具を取付け、ワイド棟木を固定します。
  - ③ワイド棟木側にフィン部を向け、母屋をはりに取付けます。(図3)
- ※柱を移動した場合は、ワイド棟木・後枠・母屋をはりに合わせて、後枠はφ5.5、ワイド棟木はφ3.5、母屋はφ4.5の穴加工を行ってください。
- ※既存の加工穴には穴ふさぎシールを張ってください。



(図3) ※ワイド棟木側に必ずフィン部を向けてください。



### 4 側枠・アーチの取付け

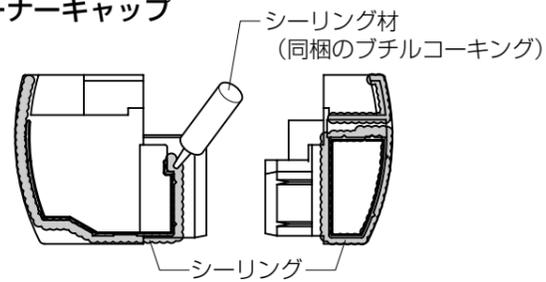


### 4 側枠・アーチの取付け

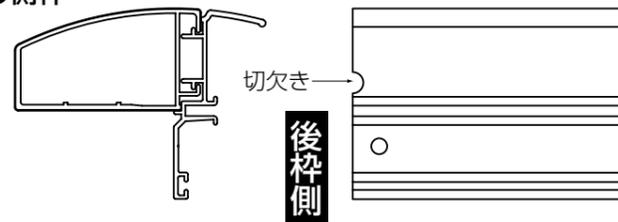
- ①後枠コーナーキャップにシーリング材を充てんし(図4)、側枠を取付けます。
- ※側枠には左右があります。切欠きが入っている方を後側枠にしてください。
- ②後枠・母屋・ワイド棟木に側枠を取付けます。
- ③アーチの前後を確認し、取付けます。
- ④屋根枠まわりの対角・水平出し及び柱の垂直出しをします。

#### ■シーリング箇所(図4)

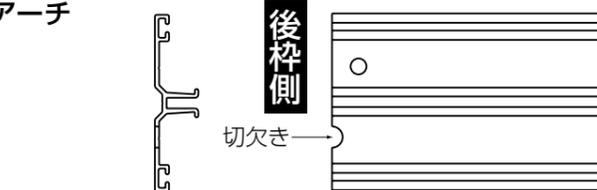
##### ●後枠コーナーキャップ



##### ●側枠



##### ●アーチ



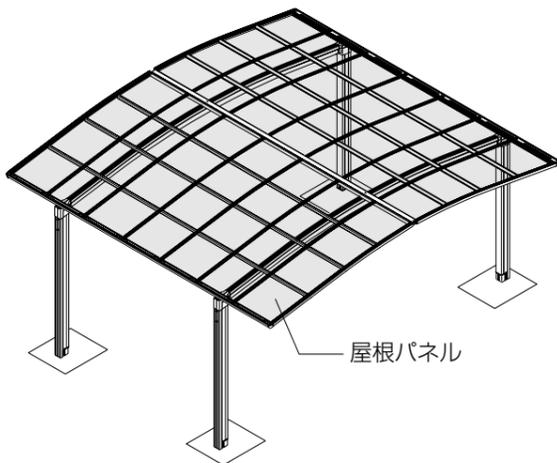
#### ▲注意

- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

#### お願い

※後枠・母屋・ワイド棟木には加工穴があいていません。側枠・アーチ側の穴に合わせてナベテクスねじφ4×13で止めてください。

## 5 屋根パネルの取付け

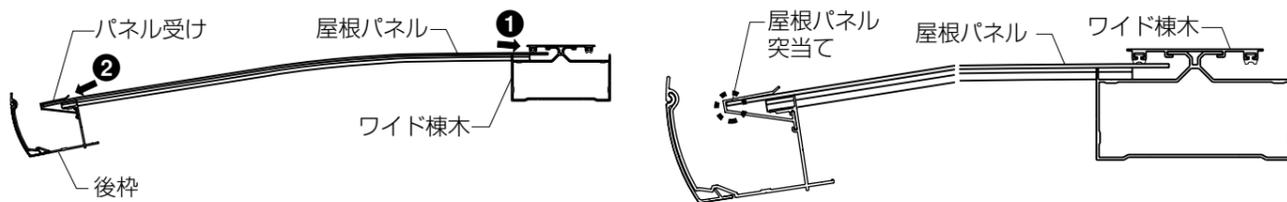


## 5 屋根パネルの取付け

- ①屋根パネルをワイド棟木に差込み、パネル受けに差込んでください。  
※屋根パネルは後枠側に突当ててください。  
※アーチ部ののみ込み寸法は、左右均等(16.5mm)にしてください。

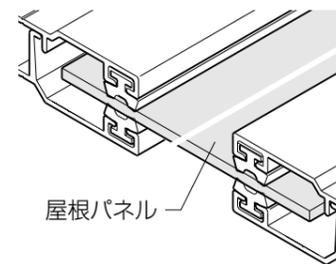
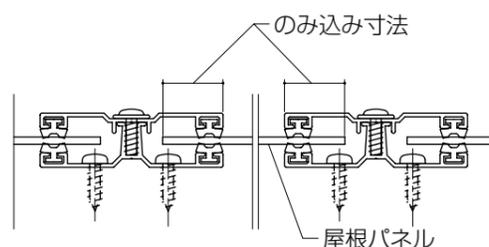
■屋根パネル寸法表 単位mm

サイズ呼称	ℓ	W
48	2388	689
51	2541	
54	2694	
60	3018	

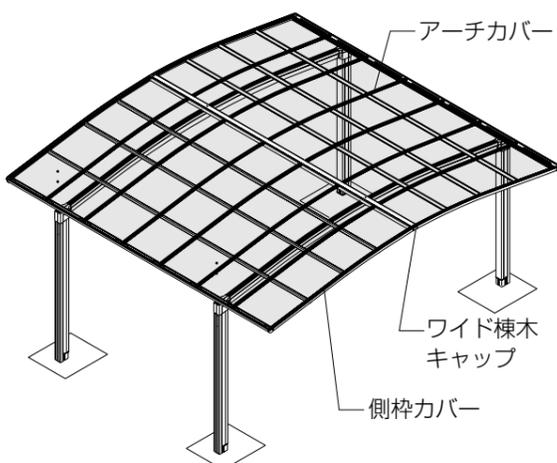


### ▲ 注意

- 屋根の取付けはパネルののみこみが左右均等になるようにしてください。強風により飛散するおそれがあります。

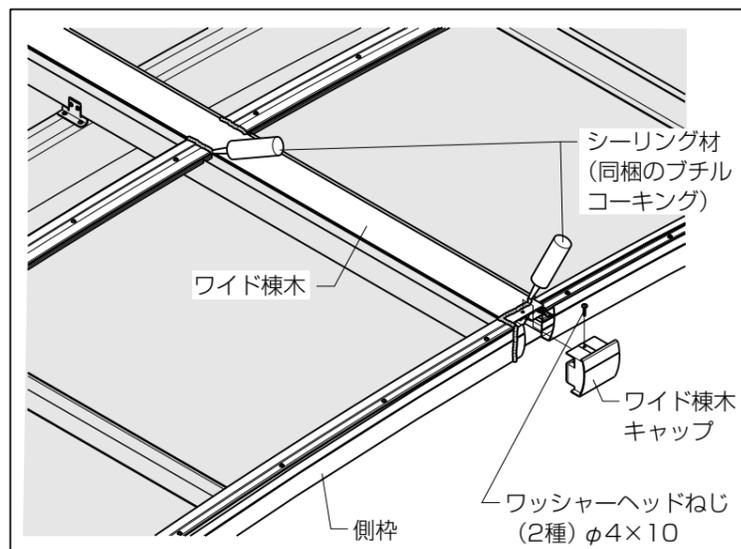


## 6 アーチカバー・側枠カバーの取付け



## 6 アーチカバー・側枠カバーの取付け

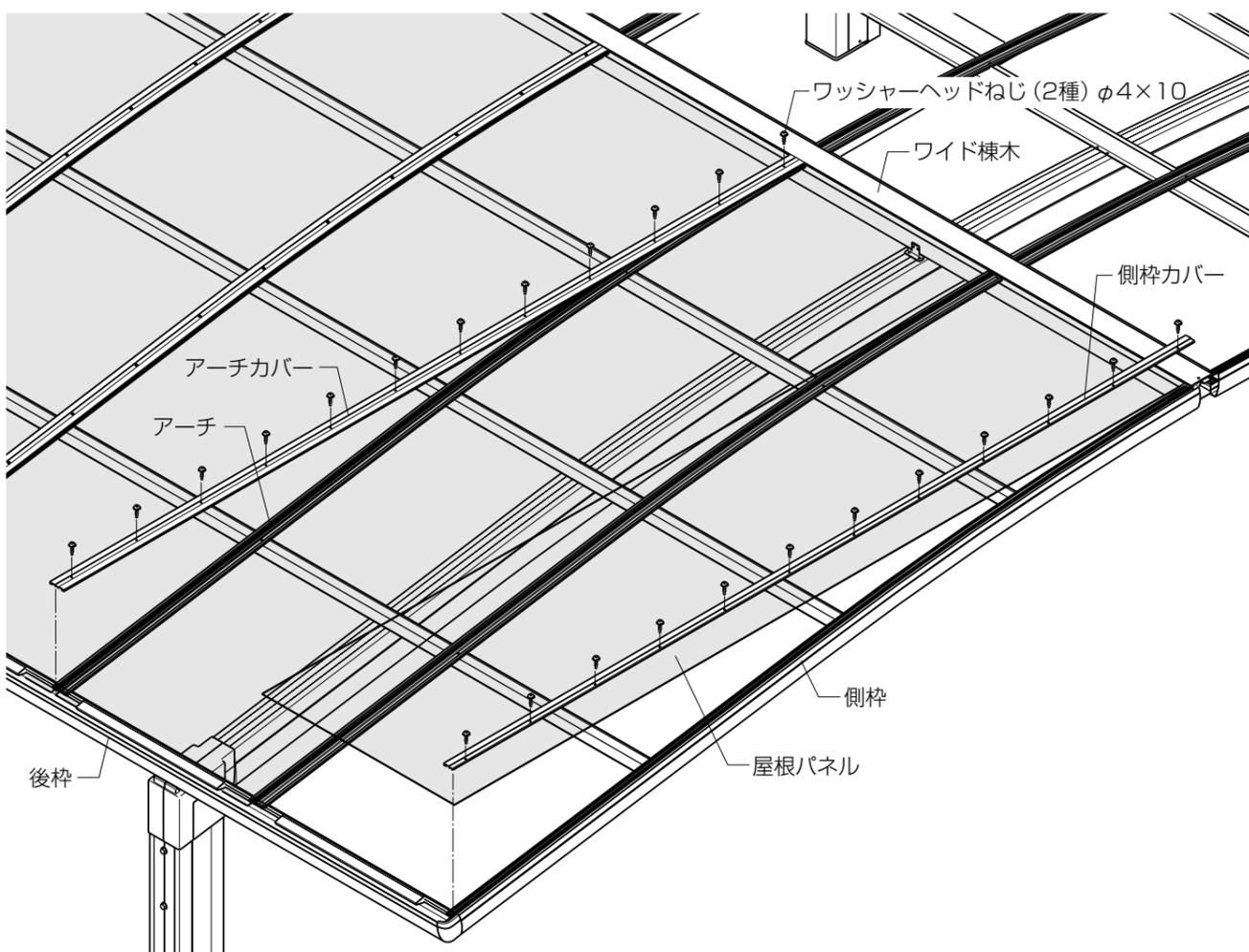
- ①アーチカバー・側枠カバーをワイド棟木に突当てます。
- ②ワイド棟木側からアーチにねじ止めします。  
※アーチとかみ合っていることを確認してください。
- ③アーチカバーとワイド棟木との間に、シーリング材を充てんします。
- ④ワイド棟木キャップをワイド棟木にねじ止めします。  
※側枠カバー、ワイド棟木、ワイド棟木キャップとの間にシーリング材を充てんしてください。



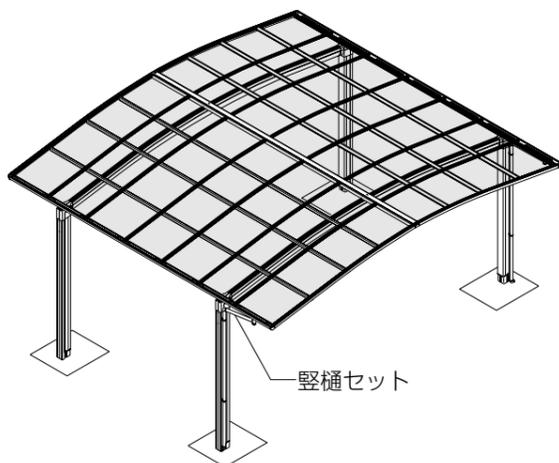
### ▲ お願い

- 指定の個所に必ずシーリングしてください。
- シリコンシーリングを行なう場合、アクリル板およびポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

・信越化学工業 シーラント72  
・東芝シリコン トスシール380  
・トーレシリコン SE960

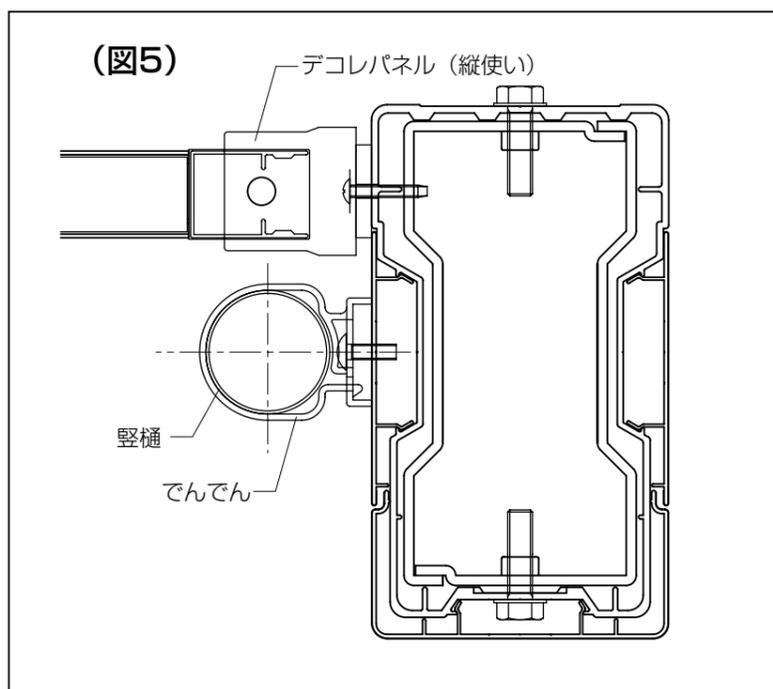
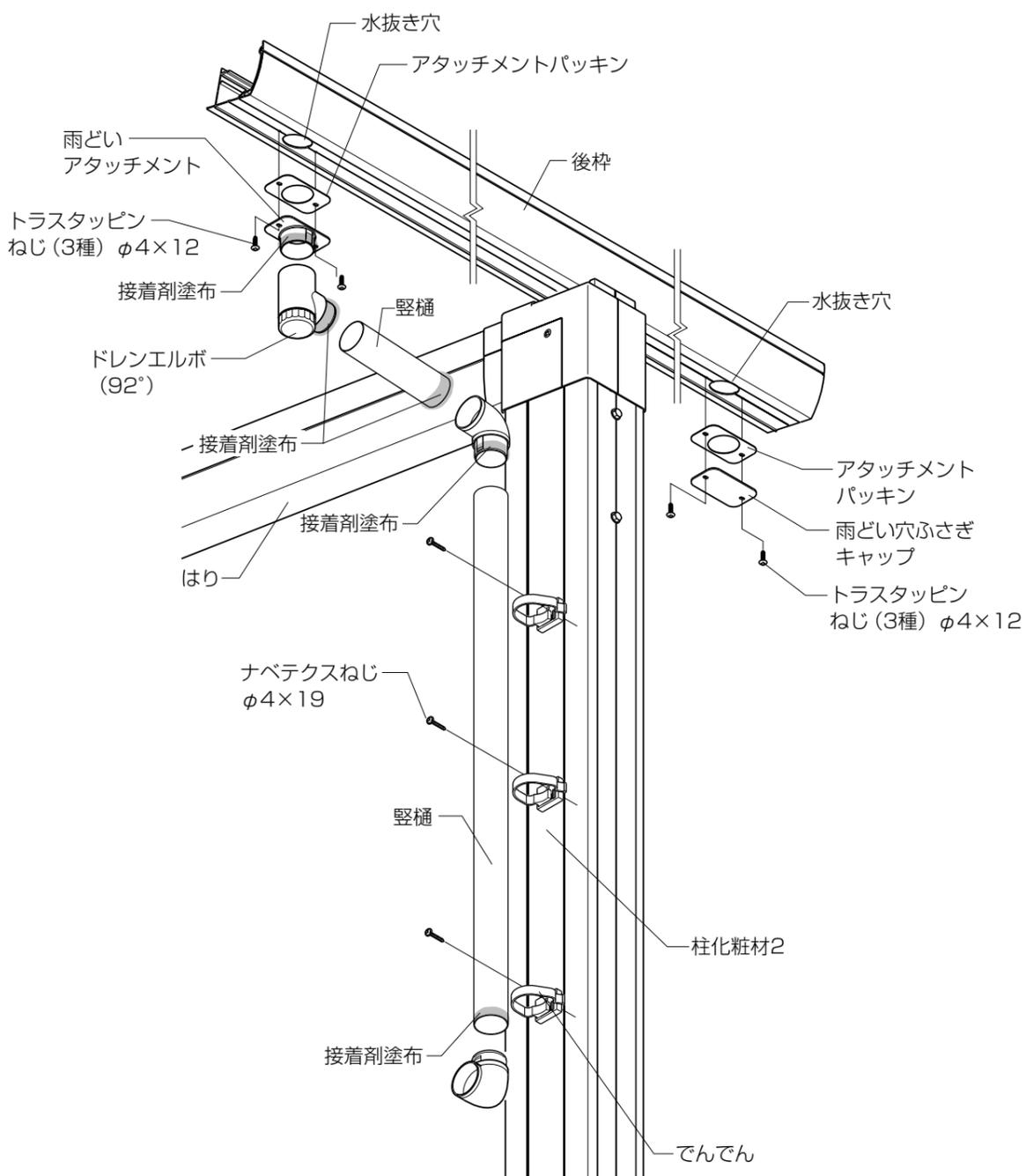


## 7 縦樋セットの取付け



## 7 縦樋セットの取付け

- ①後枠両端にある水抜き穴のうち、片方に縦樋セットを取付けます。
  - ②もう一方の穴に雨どいアタッチメント (穴ふさぎ) を取付けます。
- ※デコレーションタイプの場合、でんでは柱化粧材2にかからないように取付けてください。  
 ※デコレパネル (縦使い) を取付ける場合は、柱の中央に取付けてください。(図5)  
 標準タイプの場合は柱の中央に取付けます。



## 縦連棟の取付け

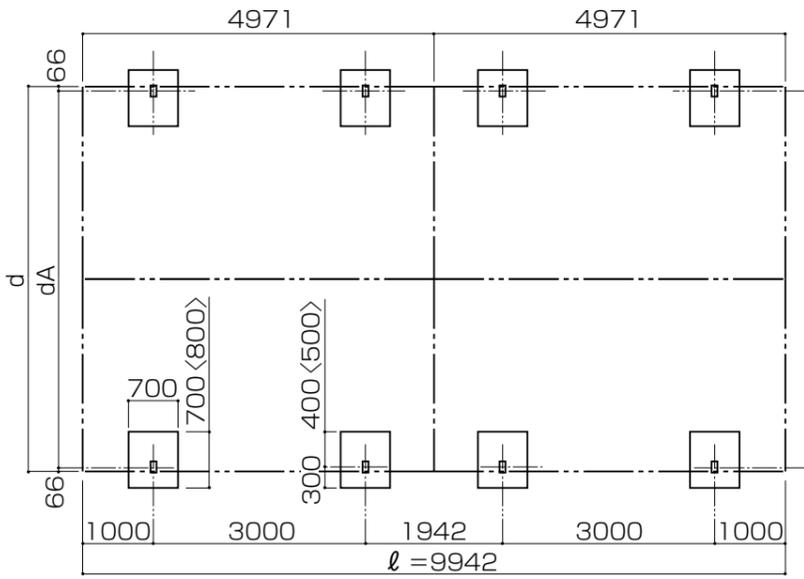
### 1 基礎の施工

- 柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘込みます。
- ※ 基礎構造については、基本タイプを参照してください。

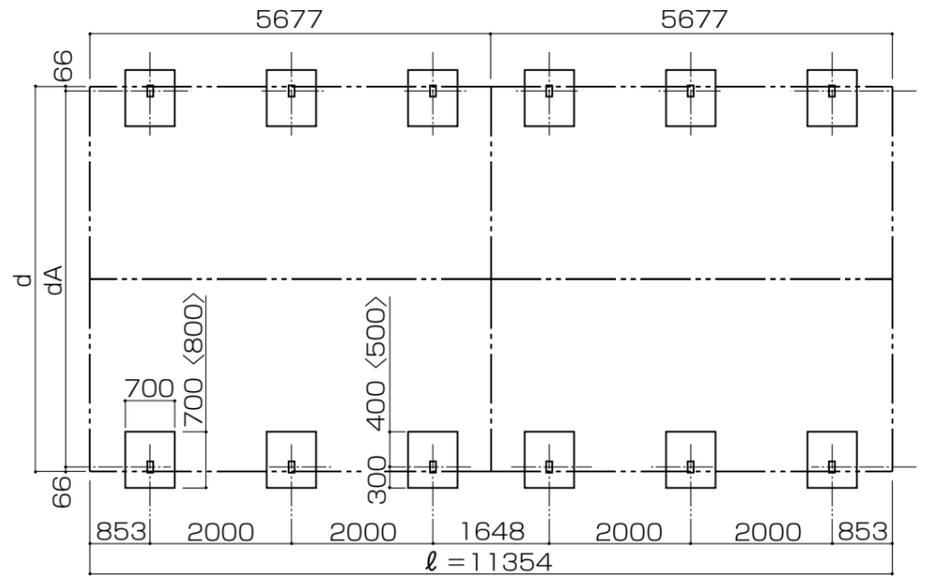
サイズ呼称	d	dA
48	4837	4702
51	5140	5006
54	5443	5309
60	6061	5924

単位mm

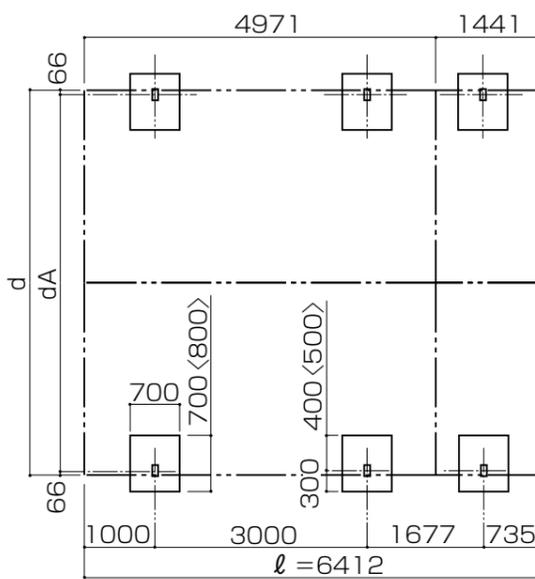
#### ● 50サイズ+50サイズ



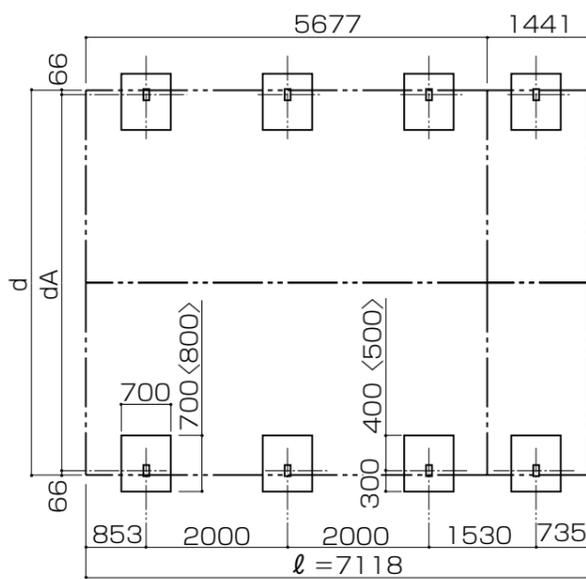
#### ● 57サイズ+57サイズ



#### ● 50サイズ+14サイズ

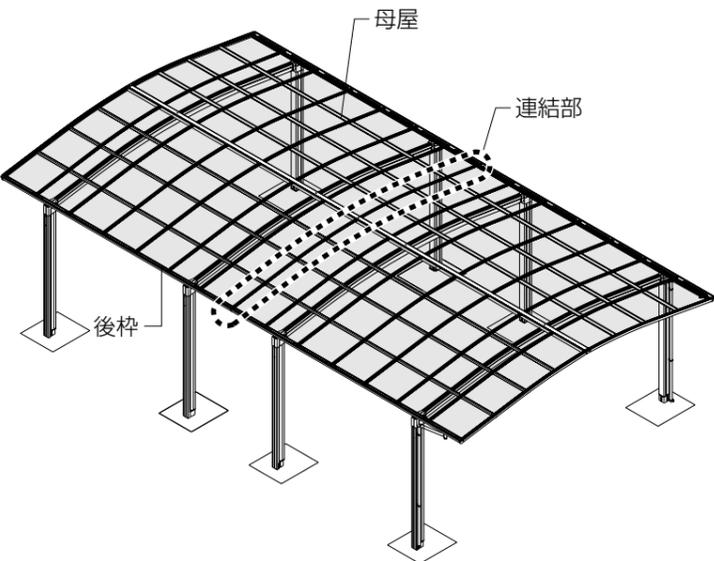


#### ● 57サイズ+14サイズ

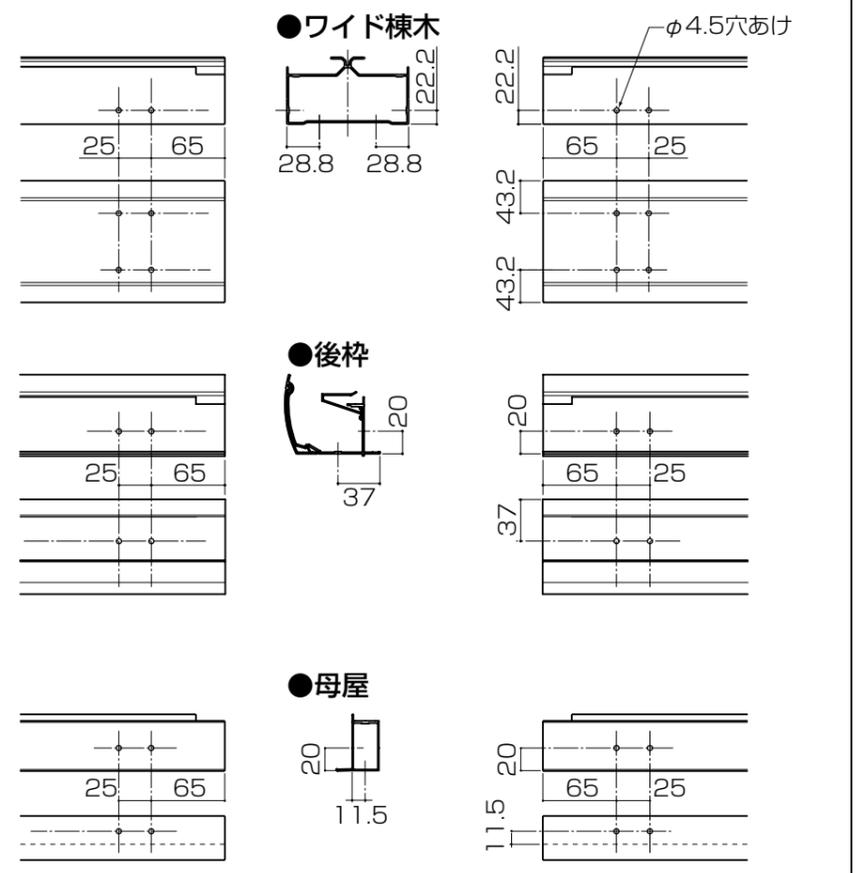


### 2 本体の組立て

- ① 組立て前に、ワイド棟木・母屋・後枠の連棟側を現場加工してください。(図6)



#### ■ ワイド棟木・母屋・後枠加工図 (図6)

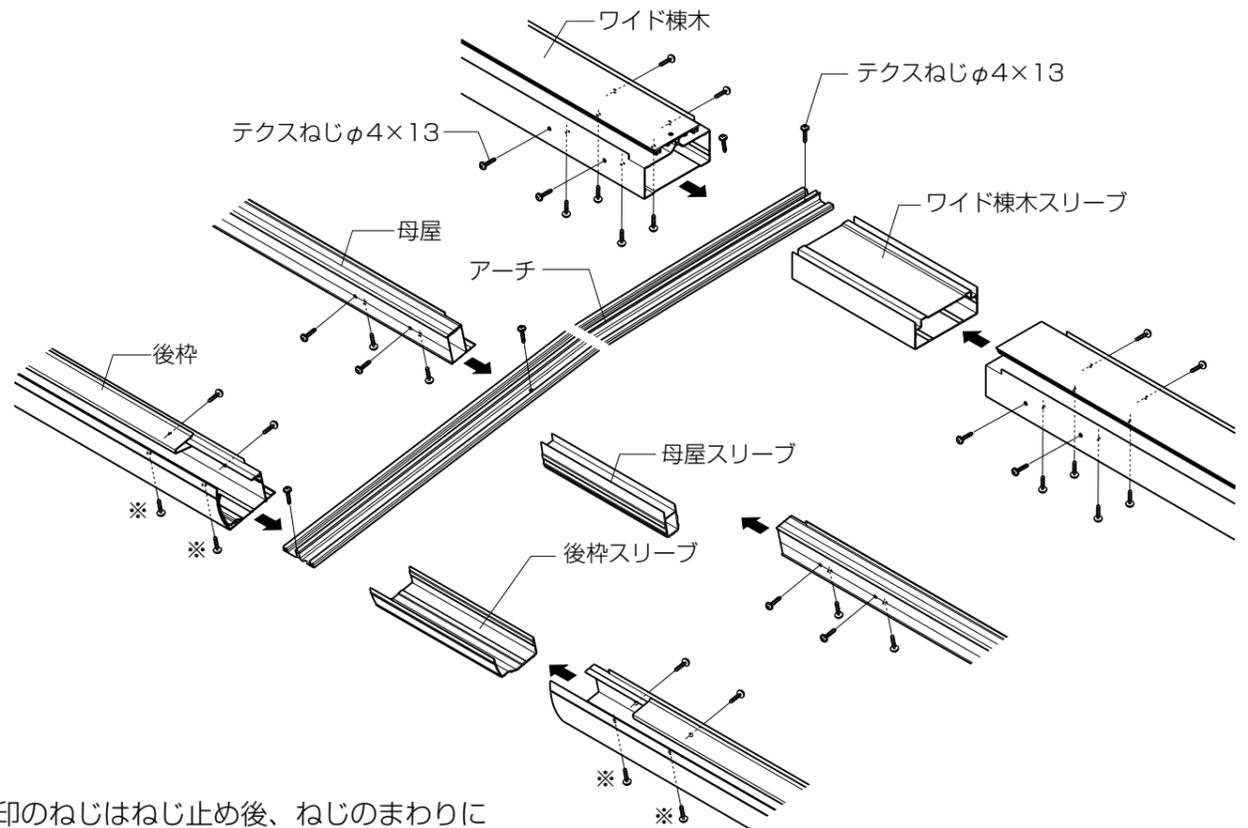


②連棟部分を組立てます。

※連棟部分にコーキング材を充てんし、連棟スリーブ、ワイド棟木、母屋・後枠をそれぞれ接続します。  
(図7)

③ワイド棟木の接続部分にワイド棟木止水パッキンを張付けます。(図8)

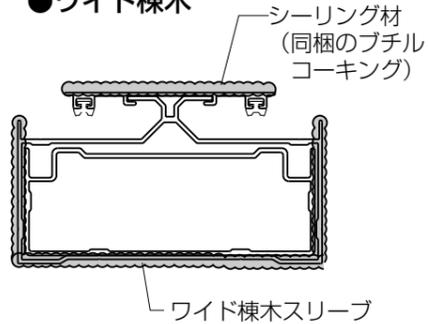
※アーチカバーとワイド棟木の間、コーキング材を充てんしてください。



※印のねじはねじ止め後、ねじのまわりにコーキング材を充てんしてください。

■シーリング箇所(図7)

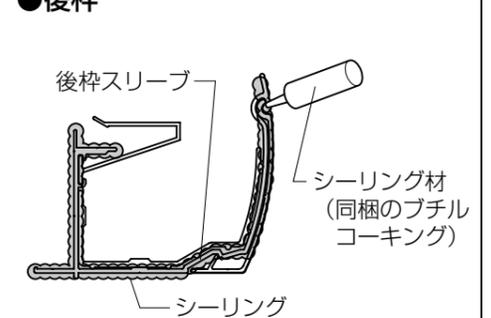
●ワイド棟木



●母屋

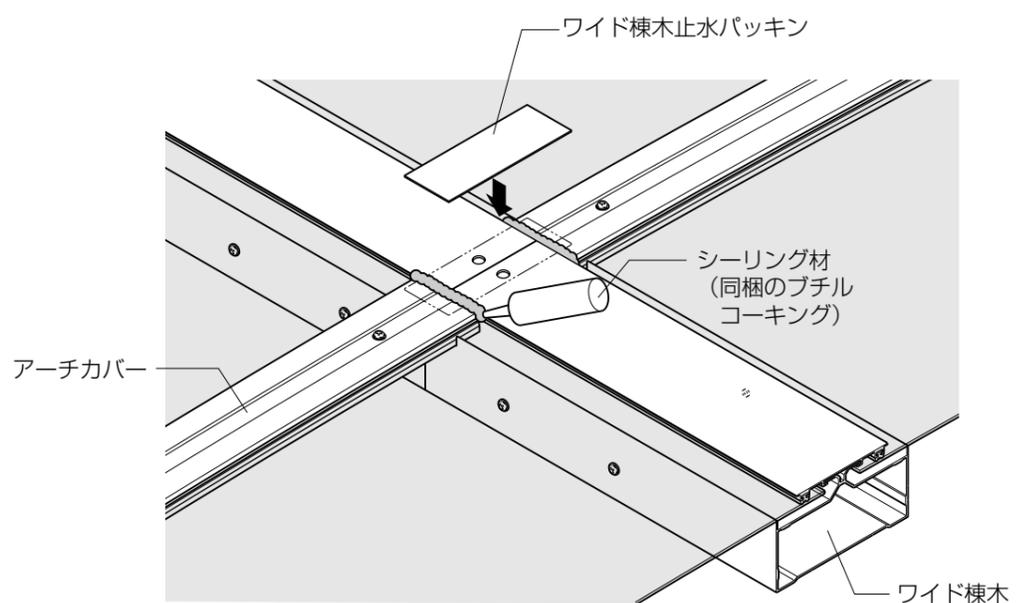


●後枠



▲注意

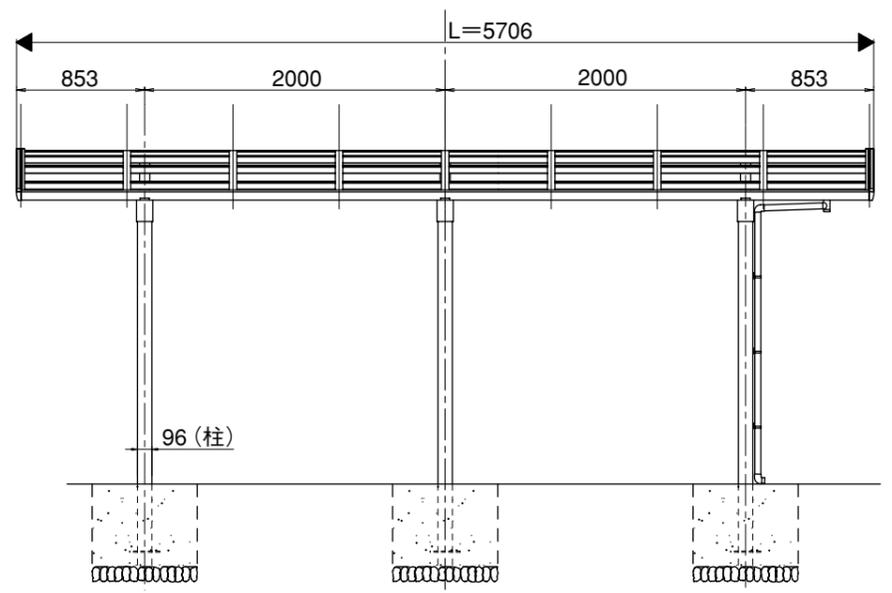
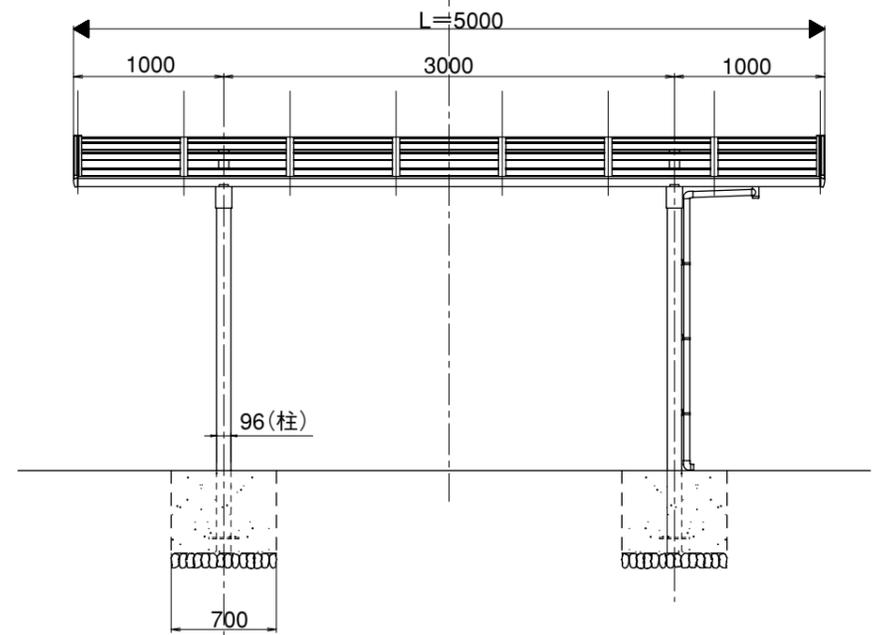
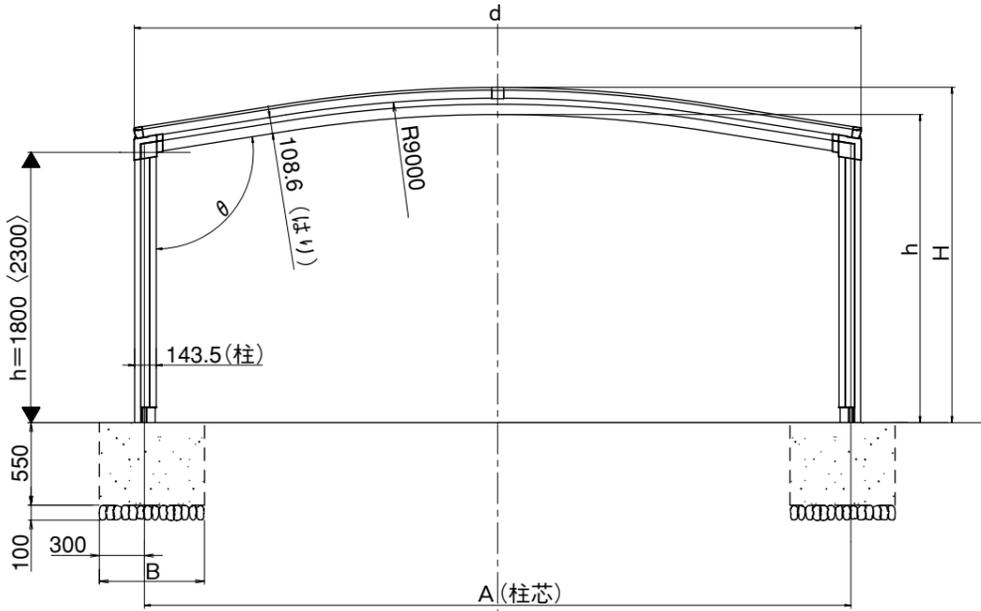
●指定の個所に必ずシーリングしてください。



(図8)

■納まり図

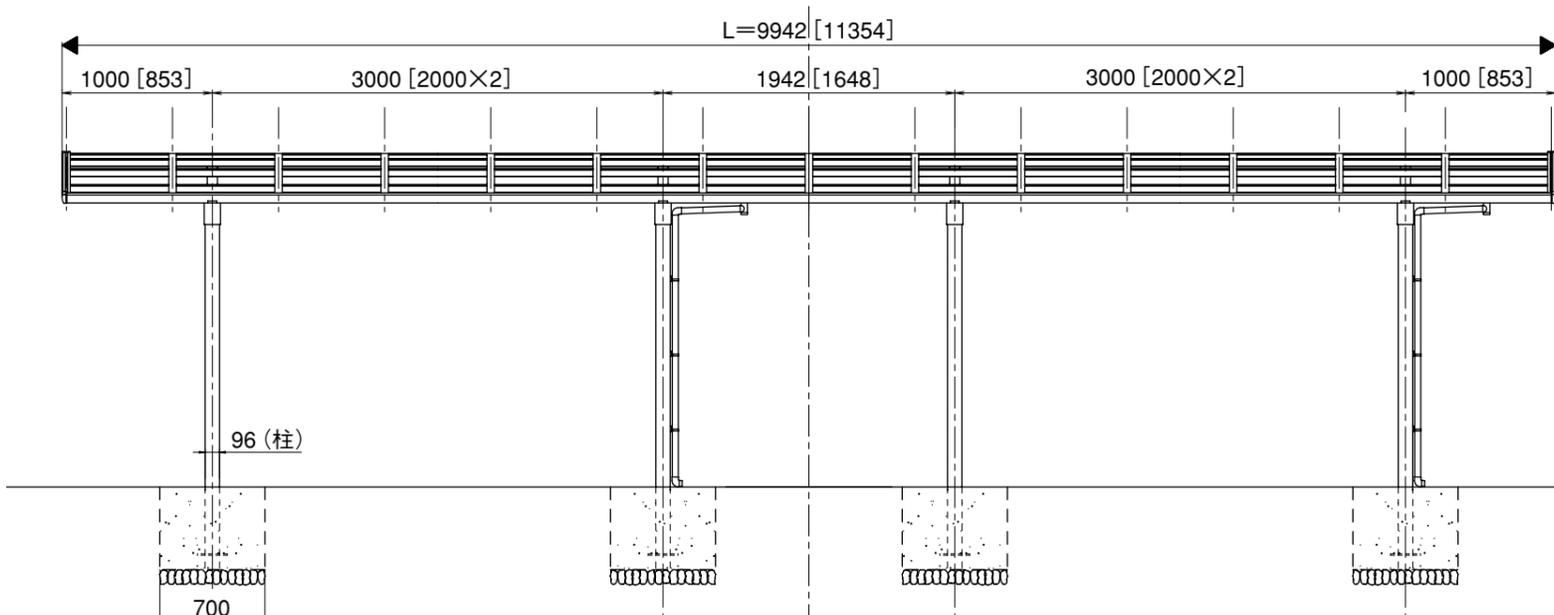
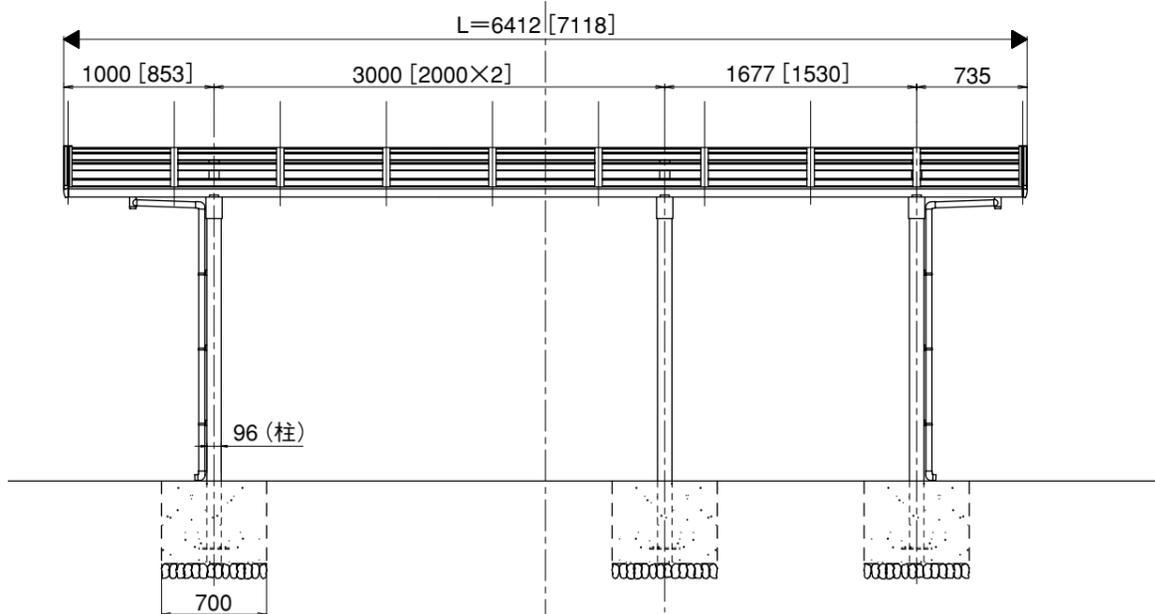
●基本タイプ



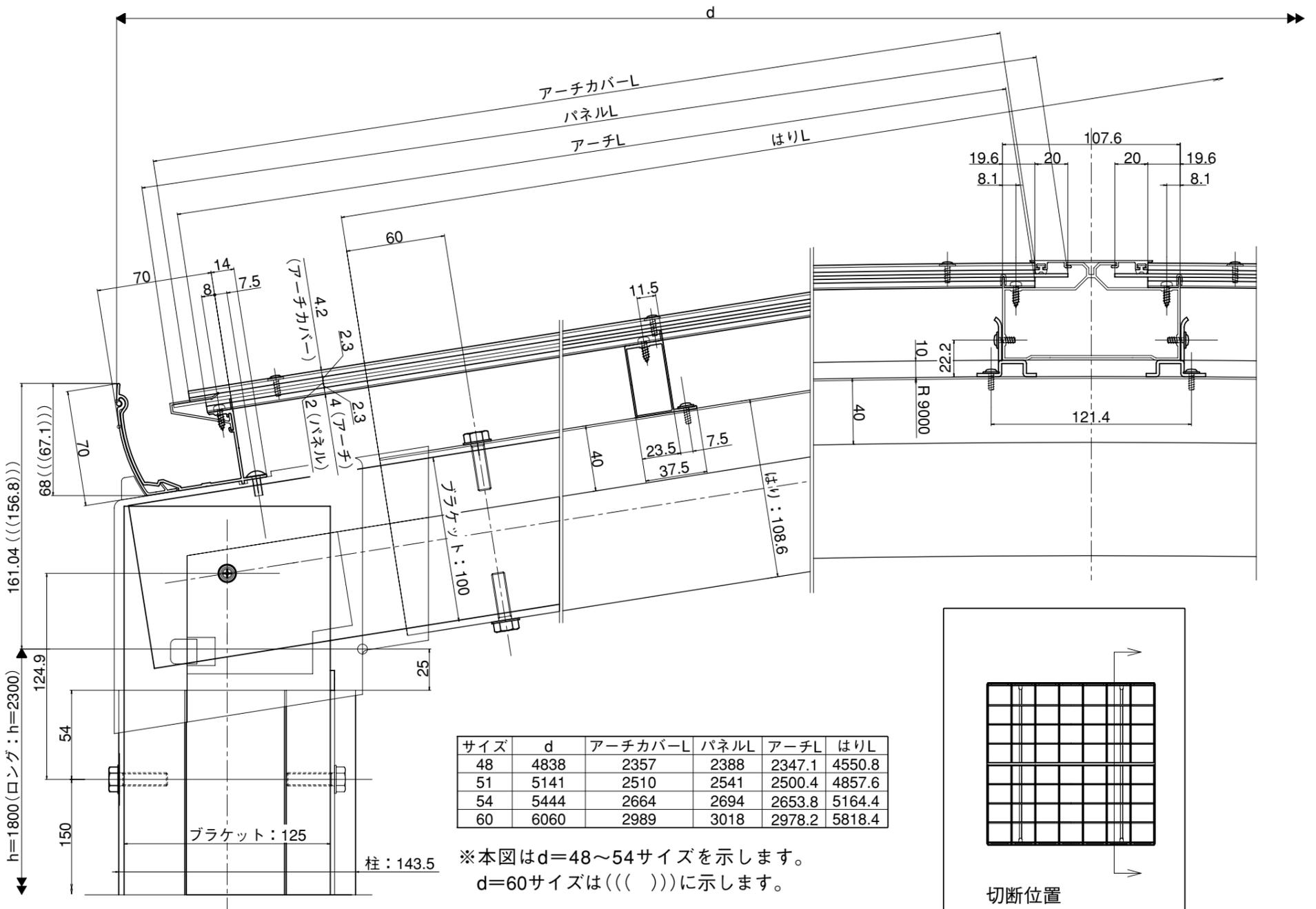
サイズ	d	h	H	A	B	$\theta$
48	4837.7	2053.3 (2553.3)	2230.7 (2730.7)	4697	700	99°
51	5140.7	2077.4 (2577.4)	2255.0 (2755.0)	5000	700	99°
54	5443.4	2100.2 (2600.2)	2278.9 (2778.9)	5303	700	99°
60	6060.2	2217.2 (2717.2)	2400.2 (2900.2)	5917	800	102°

※本図は h=18 サイズを示します。ロング柱仕様は、( ) に示します。  
 ※本図は d=48~54 サイズを示します。d=60 サイズは、( ) に示します。

●縦連棟



●断面図



## ■梱包明細書

### ①柱セット (標準タイプ)

名 称	員 数			
	2本入	3本入	ロング2本入	ロング3本入
柱	2	3	—	—
ロング柱	—	—	2	3
取扱説明書	1	1	1	1

### ②柱セット (デコレーションタイプ)

名 称	員 数			
	2本入	3本入	ロング2本入	ロング3本入
柱	2	3	—	—
ロング柱	—	—	2	3
柱化粧材1	2	3	2	3
柱化粧材2	4	6	4	6
取扱説明書	1	1	1	1

### ③はりセット

名 称	員 数	
	1本入	2本入
はり	1	2

### ④堅樋セット

名 称	員 数
堅樋 (L=3100 φ40)	1

### ⑤ブラケットセット

名 称	員 数	
	3本入	4本入
ブラケット	3	4

### ⑥幅セット

名 称	員 数	
	50型	57型
側枠R・L	各1	各1
側枠カバー	2	2
アーチ	6	7
アーチカバー	6	7

### ⑦連棟用幅セット

名 称	員 数		
	50型	57型	14型
アーチ	7	8	2
アーチカバー	7	8	2

### ⑧長さセット

名 称	員 数								
	50型			57型			14型		
	2本入	3本入	4本入	2本入	3本入	4本入	2本入	3本入	4本入
後枠	1	1	1	1	1	1	1	1	1
母屋	2	3	4	2	3	4	2	3	4
堅樋 (L=3100 φ40)	1	1	1	1	1	1	—	—	—

### ⑨ワイド棟木セット

名 称	員 数
ワイド棟木	1

### ⑩部品セット (標準タイプ)

名 称	員 数		
	50型	57型	14型
後枠コーナーキャップR・L	各2	各2	—
ブラケットカバーR・L	各4	各6	各2
ワイド棟木取付金具	4	6	2
ワイド棟木キャップ	2	2	—
M8×25 六角ボルトWセムス	24	36	12
φ5×55 皿タッピンねじ	4	6	2
φ5×14 トラストタッピンねじ	8	12	4
φ4×10 ワッシャーヘッドねじ	240(328)	284(386)	74(98)
φ4×13 ナベテクスねじ	82(98)	92(110)	32(38)
アンカー棒	2	3	1
シーリング材 (プチルコーキング)	1	1	1
孔隠しシール	50(50)	70(80)	30(30)
雨樋アタッチメント	2	2	2
孔ふさぎキャップ	2	2	2
アタッチメントパッキン	4	4	4
ドレンエルボ φ40用	2	2	2
92° エルボ φ40用	4	4	4
でんでん	6	6	6
φ4×12 トラストタッピンねじ	8	8	8
φ4×19 ナベテクスねじ	6	6	6
接着剤	2	2	2
取付説明書	1	1	—

※ ( ) 内は間口30型

## ■梱包明細書 つづき

### 11)部品セット (デコレーションタイプ)

名 称	員 数		
	50型	57型	14型
後枠コーナーキャップR・L	各2	各2	—
ブラケットカバーR・L	各4	各6	各2
ブラケットカバー化粧材	4	6	2
ワイド棟木取付金具	4	6	2
ワイド棟木キャップ	2	2	—
M8×25 六角ボルトWセムス	24	36	12
φ5×60 皿タッピンねじ	4	6	2
φ5×20 皿タッピンねじ	4	6	2
φ5×14 トラストタッピンねじ	8	12	4
φ4×10 ワッシャーヘッドねじ	240(328)	284(386)	74(98)
φ4×13 ナベテクスねじ	82(98)	92(110)	32(38)
アンカー棒	4	6	2
コーキング材	2	2	1
孔隠しシール	50(50)	70(80)	30(30)
雨樋アタッチメント	2	2	2
孔ふさぎキャップ	2	2	2
アタッチメントパッキン	4	4	4
ドレンエルボ φ40用	2	2	2
92° エルボ φ40用	4	4	4
でんでん	6	6	6
φ4×12 トラストタッピンねじ	8	8	8
φ4×19 トラストタッピンねじ	6	6	6
接着剤	2	2	2
柱化粧材キャップ	4	6	2
φ4×25 ナベテクスねじ	12	18	6
φ4×20 皿タッピンねじ	8	12	4
取付説明書	1	1	—

### 12)屋根材セット ※ ( ) 内は間口30型

名 称	員 数	
	3枚入り	4枚入
屋根パネル	3	4

### 13)連棟部材セット

名 称	員 数	
	36~54用	60用
後枠スリーブ	2	2
母屋スリーブ	6	8
ワイド棟木スリーブ	1	1
ワイド棟木止水パッキン	1	1
φ4×13 ナベテクスねじ	82	98

取説コード

**Z144**

VUQ600713A  
200310A\_1007  
200407B\_1007